年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　教科　　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１ 学年　１ 組～　 5 組

教科担当者：　（１組：石橋　　（２組：石橋　　（３組：石橋　　（４組：石橋　　（５組：石橋　　（　組：　　）

使用教科書：　（『新編　現代の国語』東京書籍　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに，我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに，我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・筆者の主張とそれを支える根拠について考え，その説得力について自分の考えをもつ。（知識・技能） ・筆者の主張をふまえて，今の時代をどのように生きていくか，高校生活で何に取り組むかなどについて，自分の考えを深める。（思考力・判断力・表現力） ・筆者の主張に対して積極的に自分の意見を述べ，「現代の国語」の学習について具体的な抱負をもとうとする。（主体的に学習に取り組む態度）	「こそそめスープ」 ワークシート グループワーク	○		○	〔知技〕 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 〔思判表〕 ・「読むこと」において，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 〔主〕進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	○	○	○	9
	・筆者の主張に対して，その根拠を吟味し，批判的に検討する。（知識・技能） ・筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読み，自分に当てはめて考える。（思考力・判断力・表現力） ・筆者の主張と自分の体験や意見を関連づけ，具体的な自分の目標につなげようとする。（主体的に学習に取り組む態度）	「ルリボシカミキリの青」 ワークシート グループワーク	○		○	〔知技〕 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 〔思判表〕「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 〔主〕粘り強く筆者の主張の要旨を捉え，今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し，考えをまとめ，伝えようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	・順序を表す言葉や接続表現の働きを十分に理解し，自分で例文を考えて使うことができるようになる。（知識・技能） ・情報と想像力の関係を論じた文章を読み，意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。（思考力・判断力・表現力） ・順序を表す言葉や接続表現に関心をもち，自分で例文を書いたり，ほかの文章から探したりして，学んだことを生かそうとする。（主体的に学習に取り組む態度）	「未来をつくる想像力」 ワークシート グループワーク	○	○	○	〔知技〕 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 〔思判表〕 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ・「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 〔主〕粘り強く筆者の考える「想像力」を理解し，学習課題に沿って実際の生活を見直し，情報社会における自己の在り方について考えを深め，話し合おうとしている。	○	○	○	8
	・さまざまな具体例やエピソードの意図をとらえ，さらに自分でも具体例を考える。（知識・技能） ・比喩的な表現を用いたことの効果や味わいについて考える。 ・筆者の修辞技法と思索の深まりについて考察を深める。（思考力・判断力・表現力） ・「水の東西」以外の文章においても，具体と抽象の関係などを見出そうとし，筆者の主張を把握する手がかりとしようとする。（主体的に学習に取り組む態度）	「水の東西」 ワークシート グループワーク	○	○	○	【知識・技能】 ・比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，文章の種類をふまえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ，要旨 や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に，学習課題に沿って，具体や抽象，対比の関係をとらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
2学期	・主張と根拠の関係を理解し，自分でも例文を考える。 ・具体と抽象の関係を理解し，自分でも例文を考える。（知識・技能） ・身近な植物を観察してきた成果を述べる文章を読み，提示された新しい視点について理解する。 ・色について論じた文章を，具体例の役割を押さえながら読み，筆者の価値観と主張をつかむ。（思考力・判断力・表現力） ・論理的に読むことに強い興味をもち，教科書以外の文章にも，主張と根拠，具体と抽象，対比の関係などを見出そうとする。（主体的に学習に取り組む態度）	「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」 「無彩の色」 ワークシート グループワーク		○	○	【知識・技能】 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において，内容や構成，論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ，要旨や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し，学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めようとしている。 ・進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し，学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め，発表しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	・さまざまな具体例やエピソードの意図をとらえ，さらに自分でも具体例を考える。（知識・技能） ・自分の道を切り開いた筆者の体験談から，仕事に対する思いを読み取る。（思考力・判断力・表現力） ・自然や社会の中で生きる意味を考えながら働く筆者の思いに触れ，働くということについて主体的に考える。（主体的に学習に取り組む態度）	「鍋洗いの日々」 「森で染める人」 ワークシート グループワーク		○	○	〔知技〕 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し，今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。 ・粘り強く筆者の自然と融合した生き方に対する思いを理解し，学習課題に沿って自然や社会での仕事や生活について自分の考えを深め，発表しようとしている。かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
3学期	・「発明」と「発見」に関わる語句や表現を抜き出し，ここでのそれぞれの意味を明らかにする。（知識・技能） ・「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み，その展開を論理的に捉え，筆者の価値観を理解する。（思考力・判断力・表現力） ・「自立」の在り方について考察する文章を読み，自分の考えを持ち，発表を通して視野を広げる。（主体的に学習に取り組む態度）	「美しさの発見」 「真の自立とは」 ワークシート グループワーク		○	○	〔知技〕 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の「美しさの発見」についての価値観や主張を理解し，今までの学習を生かして「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について自分の考えを深め，話し合おうとしている。 ・今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
										合計